第35回日立市長杯選抜野球大会

予選リーグ戦

2012/4/13　日立市民球場

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
東京ガス	0	0	0	1	0	0	0	0	0		1
東　芝	0	0	0	1	2	0	1	0	×		4

東京ガス

			打	安	点	振	球
6		遠　藤	4	0	0	0	0
4		藤　井	4	0	0	1	0
9		坂　井	3	1	0	1	1
D		佐々木	3	0	0	1	1
2		松　田	4	1	0	0	0
7		大　崎	3	0	0	0	1
3		黒　田	2	1	1	0	1
5		鮫　島	2	0	0	0	0
8		水　島	2	0	0	0	0
	H	豊　田	1	0	0	0	0
	8	濱（政）田	0	0	0	0	0
		計	28	3	1	3	4

東　芝

			打	安	点	振	球
6		藤　原	3	1	0	1	0
5		林	2	1	1	0	1
4		吉　田	3	1	0	2	1
D		松　永	4	1	1	1	0
8		大河原	3	1	1	0	1
3		服　部	4	2	1	0	0
7		黒　羽	3	0	0	0	0
2		井　川	3	0	0	0	1
9		森　山	3	0	0	0	1
		計	28	7	4	4	5

TOKYO　GAS		TOSHIBA
●白井、石川、大島	投　手	●藤田
松田	捕　手	井川
	本塁打	
	三塁打	
坂井	二塁打	吉田、大河原

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
白　井	4 1/3	19	2	3	3	3	2
石　川	2 2/3	14	5	1	2	1	1
大　島	1	3	0	0	0	0	0

【特記事項】

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
藤　田	9	33	3	3	4	1	1

勝つと、決勝トーナメント進出に大きく前進する試合。先発を任されたのは、新人・白井。白井は、伸びのあるストレートを武器に、３回までをヒット１本に抑える、上々の立ち上がりを見せる。早い回に白井を援護したい打線は、迎えた４回。２死から佐々木が死球を受け出塁すると、松田がヒットでつなぎチャンスを拡大。さらに、大崎が四球を選び満塁と攻め立てると、打席に入った黒田が１・２塁間を破るタイムリーヒットを放ち、待望の先制点をあげる。先制点をもらった白井は、その裏。四球などで得点圏にランナーを進められると、２死からタイムリーを浴び、同点とされる。さらに、続く５回には四球と自らのエラーで１死２．３塁とピンチを迎える。ここで、マウンドを石川にスイッチするが、その石川がタイムリーを許し、２点を奪われる。何とか差を縮めたい打線だが、５回以降は１安打に抑えられ得点を奪えない。すると逆に、７回に１点を追加され、３点差とされゲームセット。予選リーグ戦は、１勝１敗となった。。